映像通信機器導入による相談体制の強化

法人名 社会福祉法人慶光会 事業所名 ワークスくらよし

(就労継続支援B型)

主な事業内容:ペットフードの袋詰め、包装

導入の理由(抱えている課題)

- 主・従たる事業所に分かれて作業をしているため、利用者が困りごとがあってもすぐに相談できない
- 従たる事業所、他事業所に配置されている他部署の職員とのやり取りが電話だけであり、製造・品質管理に関する調整が難しい

導入した機器・導入内容

<機器>

室内ドームカメラ タブレット端末 液晶ディスプレイ

<内容>

- 室内ドームカメラを主たる事業所の作業室・廊下・倉庫に 設置し、液晶ディスプレイで現場の様子を確認できるよう にした。
- タブレット端末を利用者・職員が活用することで、作業現場からのコミュニケーションを可能とした。

導入結果

- 利用者はカメラ・タブレットを通じて職員にその 都度相談でき、職員は離れた場所からでも利用者 に指導・助言できる体制が整った。
- 互いの様子など映像を通してやり取りすることで 利用者の安心感に繋がり継続的な作業参加につな がった。
- 職員間でも、従たる事業所や他事業所の職員と製造・品質管理に関するやり取りをタイムリーに行うことができるようになった。
- 経験年数が短い職員もすぐに相談できる体制が整い、本人の精神的な安定感だけではなく利用者に 経験を積んだ職員と同様のサービスを提供できて いる。
- 生産管理システムがより強固となったことにより、 さらなるニーズの受け入れが可能になった。